

「安土セミナリヨ記念ミサ」

池田 芳子

コロナ禍で中止が続いていました記念ミサが6月17日に行われました。自分の年齢(高齢者)と身体的な衰えを思い“行くべきか”それとも“行かざるべきか”と思いつつ、「えいっ！」と少々乱暴な決心をして、友達と出かけました。

思い出のあるJR安土駅は、今はなく、立派で近代的な駅に代わっていてびっくりしながら、記念公園へと歩きました。

記念碑も新しく建てられた安土セミナリヨの跡地で、滋賀ブロックの3人の神父様と多くの信徒の皆さんが、日本語・英語・ベトナム語・スペイン語・ポルトガル語で記念ミサをお捧げして、ロザリオの祈りを致しました。

数年ぶりに懐かしい方々とお会いし、記念の地で共同体のよろこびの輪に入れていただき、うれしい一日となりました。

こうして、信徒のみなさんと神様への道を共に歩んでいけますこと、神様にみなさんに感謝しています。



おの 己が道
与謝野 日明子
わが行く路は常日頃
三人四人とつれだちぬ
また時としを唯だ一人
一人行く日も華やかに
三人四人と行くときは
更にこのころの楽しめり
我等は選りぬ己が道
一すぢはれど己が道
けはしけれども己が道

田中静子 書

